Panasonic®

取扱説明書

デジタルカメラ用

パソコン接続編

本書では、本機とパソコンの接続、付属ソフトの操作方法を説明しています。
デジタルカメラの「取扱説明書」もあわせてお読みください。

はじめに

準備

PHOTOfunSTUDIOを使う

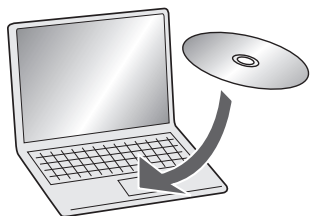
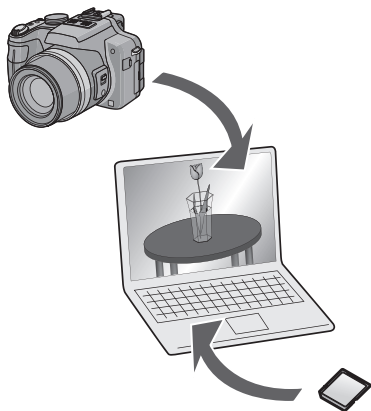
その他・Q&A

VQT2X02

パソコンと接続して、楽しさ広がる

付属のCD-ROMに入っている「PHOTOfunSTUDIO（フォトファンスタジオ） 5.2 HD Edition」を使うと、パソコンに画像やAVCHD動画※を取り込んだり、印刷、メールで送る、AVCHD動画をDVDに書き込むなどが簡単にできます。
「PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition」を使ってデジタルカメラをより楽しく使いましょう。

※ 撮影したAVCHD動画は、「PHOTOfunSTUDIO」を使うことによりパソコンへの取り込みやDVDへの書き込みができます。

1. PHOTOfunSTUDIOをインストールする

2. 撮影した画像やAVCHD動画をパソコンに取り込む

3. 取り込んだ画像を印刷したり、メールに添付する、またはAVCHD動画を DVD に書き込む

もくじ

はじめに

準備

PHOTOfunSTUDIO を使う

その他・Q&A

はじめにお読みください

- 動作環境を満たしていても、一部ご使用になれないパソコンがあります。
- Windowsパソコンを使用する場合、MS Pゴシックフォント、MSゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windowsの説明書を参照してフォントをインストールしてください。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- 本書での Windows の操作説明は、Windows XP での手順および画面を使用しております。
- 本書では SDXCメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDメモリーカード（内蔵メモリーも含めて）を「カード」と記載しています。
- 本書では「PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition」を「PHOTOfunSTUDIO」と記載しています。
- 本書で使用するイラストはイメージです。

知っておきたい用語

- パソコンを使うときに最低限知っておきたい用語を以下に紹介します。パソコンの説明書もお読みください。

用語	解説
アプリケーションソフト	ワープロ、表計算、画像編集、電子メールなど目的に応じて使用されるソフトウェアのことです。
インストール / アンインストール	ソフトウェアをパソコンに組み込み、ソフトウェアを使用できる状態にする操作のことをインストールといい、インストールしたソフトウェアを削除することをアンインストールといいます。
ドライブ/ドライバー	ファイルの書き込み/読み出しを行うパソコンの周辺機器（CD-ROMドライブやデジタルカメラなど）のことをドライブといい、そのドライブなどを動作させるためのソフトウェアのことをドライバーといいます。
ファイル	文書や画像などのデータのことです。
フォルダー	ファイルをまとめて入れる場所のことです。
クリック / ダブルクリック	クリックとはマウスボタンを押し、離す操作のことです。 マウスのボタンを続けて2回クリックする操作のことをダブルクリックといいます。 ● 本書では左クリックを基本にして説明しています。 ● ダブルクリックがうまくいかない場合は、クリックの間隔を変えてみてください。 クリック　カチッ ダブルクリック　カチ カチッ
OS	Windows や Mac などのパソコンの基本操作をつかさどるソフトウェア（オペレーティングシステム）です。

どのパソコンでも使えるの？

USB接続すると、デジタルカメラの画像をパソコンに取り込むことができます。
PHOTOfunSTUDIOを使うとさらに簡単にパソコンに保存することができます。

- 34 ページの「動作環境」も、あわせてお読みください。

■ Windows

- OSを確認するには、[スタート] →（[設定] →）[コントロールパネル]（→ [パフォーマンスとメンテナンス]）を選んでください。その中にある [システム] を（ダブル）クリックするとOSを確認できます。

<table>
<tr><th></th><th>98SE
以前</th><th>Me</th><th>2000</th><th>XP</th><th>Vista</th><th>7</th></tr>
<tr><td>PHOTOfunSTUDIOは使える？</td><td colspan="3">使えません</td><td colspan="3">使えます※ 1</td></tr>
<tr><td>AVCHD動画をパソコンに取り込める？</td><td colspan="3">取り込めません</td><td colspan="3">取り込めます</td></tr>
<tr><td>USB接続ケーブルを使ってデジタルカメラの画像をパソコンに取り込める？</td><td>※ 2</td><td colspan="5">取り込めます</td></tr>
<tr><td>どのページを見ればいいの？</td><td>P31</td><td colspan="2">P10、26</td><td colspan="3">P7 ～</td></tr>
</table>

※ 1 Internet Explorer 6.0 以上がインストールされている必要があります。
※ 2 USB接続はできませんが、SDメモリーカードリーダー/ライターが利用できれば取り込めます。

■ Macintosh

<table>
<tr><th></th><th>OS 8.x 以前</th><th>OS 9</th><th>OS X</th></tr>
<tr><td>PHOTOfunSTUDIOは使える？</td><td colspan="3">使えません</td></tr>
<tr><td>AVCHD動画をパソコンに取り込める？</td><td colspan="3">取り込めません</td></tr>
<tr><td>USB接続ケーブルを使ってデジタルカメラの画像をパソコンに取り込める？</td><td>※ 3</td><td>取り込めます
(OS 9.2.2)</td><td>取り込めます
(OS X [10.1 ～ 10.6])</td></tr>
<tr><td>どのページを見ればいいの？</td><td>P31</td><td colspan="2">P28</td></tr>
</table>

※ 3 USB接続はできませんが、SDメモリーカードリーダー/ライターが利用できれば取り込めます。

SDXC メモリーカードにパソコンが対応していない場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。（撮影した画像が消去されますので、フォーマットしないでください）
カードを認識しない場合は、下記のサポートサイトをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/sd_w/

付属のソフトウェアについて

付属の CD-ROM には、以下のソフトウェアが収録されています。
パソコンにインストールしてお使いください。

PHOTOfunSTUDIO（Windows XP/Vista/7）
パソコンへの取り込みだけでなく、取り込んだ画像を撮影日や撮影したデジタルカメラの機種名などで分類して整理できます。画像のサイズを変更したり、画像に効果を加えることもできます。レイアウト印刷などの多彩な印刷機能やCD-R への書き込み機能※も装備。デジタルカメラの内蔵時計を設定し忘れたときに助かる撮影日時の修正機能もあります。また、AVCHD 動画を取り込んだり、DVD に書き込むこともできます。 ※ パソコン上でCD/DVD ドライブの [プロパティ] に [書き込み] タブが表示されている場合のみ使用可能です。

QuickTime（画像再生ソフト）（Windows XP/Vista/7）
デジタルカメラで撮影した音声付き写真や動画（QuickTime Motion JPEG 形式：拡張子 .MOV）を再生することができます。 ● MacintoshはOS に標準で搭載されています。 ● Windows 98/98SE/Me/2000をお使いの場合は、下記のサイトから[QuickTime 6.5.2 for Windows]をダウンロードしてインストールしてください。 http://www.apple.com/jp/ftp-info/reference/quicktime652forwindows.html

SILKYPIX Developer Studio （Windows XP/Vista/7、Mac OS X v10.4/v10.5/v10.6）
RAWファイルの画像を編集するソフトウェアです。本機で記録した RAW ファイルを利用すると、より高度な画像の編集が可能です。編集した画像はパソコンなどで表示できるファイル形式（JPEG、TIFF など）で保存できます。
SILKYPIX Developer Studio の使いかたなどの詳しい説明は、「ヘルプ」または市川ソフトラボラトリーのサポートサイト http://www.isl.co.jp/SILKYPIX/japanese/p/support/ をご覧ください。

● DMC-FX700に付属のCD-ROMには、SILKYPIX Developer Studio は収録されていません。

ソフトウェアをインストールする（おまかせ）

おまかせインストール

- 2 回目以降の接続のときには、インストールする必要はありません。
- CD-ROM を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

セットアップメニューが自動的に起動しない場合は？

- パソコンのデスクトップの[マイコンピュータ]をダブルクリックし、[VFF○○○○]（○○○○の品番は機種によって異なります）をダブルクリックする、または開いて [InstMenu.exe] をダブルクリックしてください。

1. CD-ROM を入れる

- セットアップメニューが起動します。

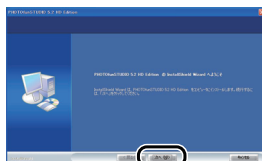
Windows Vista/7をお使いの場合、次のような画面が表示されたら…

自動再生画面で [InstMenu.exe] をクリックする。

ユーザーアカウント制御画面で［許可］（Windows Vista の場合）または、［ はい ］（Windows 7 の場合）をクリックする。
（例：Windows Vista の画面）

2. ［おまかせインストール］をクリックする

- 必要なソフトウェアがすべてインストールされます。
- お使いのパソコンに対応したソフトウェアのみが表示されます。
  - ・PHOTOfunSTUDIO（P8）
    （Windows XP/Vista/7 のみ）など

3. 画面のメッセージに従ってインストールを進める

- 各ソフトウェアが順番にインストールされます。
- すべてのソフトウェアをインストールする必要がないときは、選んでインストールの各ソフトウェアをクリックし、ひとつずつインストールしてください。
- おまかせインストール終了後は、必ずパソコンを再起動してから各アプリケーションをお使いください。

ソフトウェアをインストールする（選んで）

PHOTOfunSTUDIO をインストールする

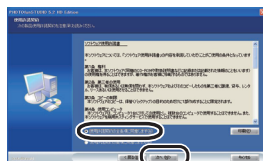
- 2 回目以降の接続のときには、インストールする必要はありません。
- CD-ROM を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1. CD-ROM を入れる

- セットアップメニューが起動します。

2. [PHOTOfunSTUDIO] をクリックする

3. [次へ] をクリックする

4. 使用許諾契約をよく読んで、同意される場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選び、[次へ] をクリックする

- 同意しない場合はインストールされません。
- 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

5. [完了] をクリックする

- PHOTOfunSTUDIO のインストール完了後は、必ずパソコンを再起動してから PHOTOfunSTUDIO をお使いください。

- インストール後、最初に使用する前に、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic] → [PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition] から [はじめにお読みください] を選び、補足説明を必ずお読みください。
- Internet Explorer 6.0 以上がインストールされている必要があります。
- PHOTOfunSTUDIOは以下のフォルダーにインストールされます。

C:¥Program Files¥ Panasonic¥ PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD

- インストール後、フォルダーを移動させないでください。
- フォルダーを変更したい場合は、アンインストール後、再インストールしてください。

セットアップメニューが自動的に起動しない場合は P7 をお読みください。

PHOTOfunSTUDIO をインストールできない場合は？

- 制限付きユーザーでログインされているとインストールできません。管理者ユーザーでログインしてから再度インストールしてください。詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

SILKYPIX Developer Studio をインストールする

- DMC-FX700に付属のCD-ROMには、SILKYPIX Developer Studio は収録されていません。

（Windows の場合）

1. CD-ROM を入れる

- セットアップメニューが起動します。

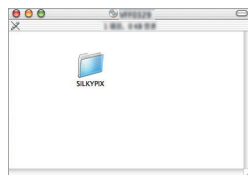
2. [SILKYPIX] をクリックする

- 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

（Macintosh の場合）

1. CD-ROM を入れる

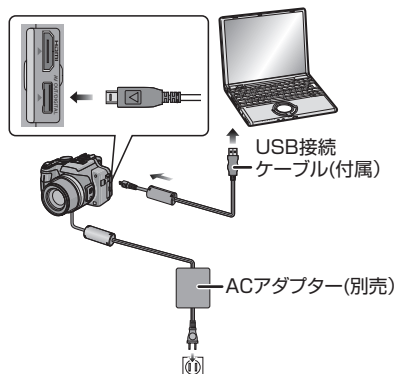
- 自動でフォルダーが現れます。

2. SILKYPIXフォルダーをダブルクリックして開く

3. フォルダー内にあるアイコンをダブルクリックする

- 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

準備

さあ、接続しよう

● Windows Me/2000 をお使いの場合、PHOTOfunSTUDIO を使うことはできませんが、USB 接続ケーブルを接続してパソコンに画像を取り込むことができます。(P26)
● パソコンに SDXC/SDHC/SD メモリーカードスロットがある場合、カードをスロットに挿入すると PHOTOfunSTUDIO を使って画像を取り込むことができます。

● イラストは接続例です。

デジタルカメラ側の準備

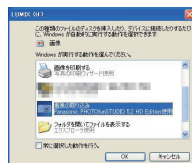
接続時は、パソコン、デジタルカメラともに十分に残量のあるバッテリーもしくは AC アダプター※をお使いください。データ転送中にバッテリー残量がなくなるとデータを破損する恐れがあります。
※ACアダプターを使用するときは、別売のDCカプラーが必要です。

● デジタルカメラの電源を入れる。
● デジタルカメラは、パソコンとの接続設定にしてください。(詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をお読みください)

● 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合、またはUSBハブやUSB延長ケーブルを使用して本製品を接続している場合は、動作を保証いたしません。
● キーボードのUSB端子に接続した場合、正常に動作しない場合があります。

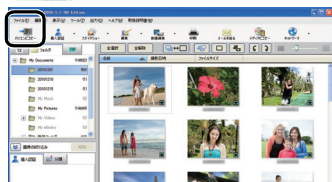
1. デジタルカメラとパソコンをつなぐ

2. (デジタルカメラに選択画面が表示された場合)
[PC] を選ぶ

● PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定している場合は、画像取り込みパネルが自動的に開きます。
下の選択画面が表示されたときは、[キャンセル]をクリックしてください。
● PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定していない場合に、下の選択画面が表示されたときは、[PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition]を選んで[OK]をクリックしてください。

- デジタルカメラのデータ転送中に、デジタルカメラを操作したり、USB 接続ケーブルを抜かないでください。ソフトウェアが正常に動かなくなったり、転送中のデータが破損する恐れがあります。
- 端子の形状または接続時に表示される画面はデジタルカメラにより異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。

パソコンに取り込む

- 一度 PHOTOfunSTUDIO を終了した場合や、すでに取り込んだ画像を見る場合、デスクトップ上の [PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition] ショートカットアイコンをダブルクリックして起動してください。
- デジタルカメラとパソコンを接続しておいてください。

1. [ ] をクリックする

画像取り込みパネルが開きます。
(デジタルカメラを接続した場合は自動で表示されます)

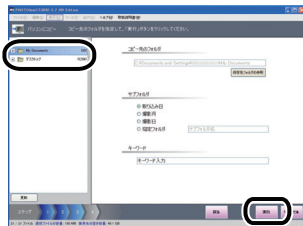
2. コピー元のドライブを選択し、[次へ] をクリックする

3. 画像を選んでマークをつける

(画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする)

- 画像のサムネイルを右クリックし、[プロパティ] を選ぶと画像情報を確認することができます。

4. [次へ] をクリックする

5. 取り込み先のフォルダーを確認し、[実行] をクリックする

■ 初期設定での各フォルダーの場所

(Windows が C ドライブにインストールされているとき)

Windows Vista/7 の場合
● ドキュメント C:¥Users¥ユーザー名¥Documents ● ピクチャ C:¥Users¥ユーザー名¥Pictures ● デスクトップ C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop
Windows XP の場合
● マイドキュメント C:¥Documents and Settings¥ ユーザー名¥My Documents ● デスクトップ C:¥Documents and Settings¥ ユーザー名¥デスクトップ

6. [はい] をクリックする

- 選択したフォルダーに画像がコピーされます。

- 画像の取り込み先を変更したい場合は、手順 5 で [保存先フォルダの参照]をクリックして取り込み先に設定するフォルダーを選んでください。
- 取り込み先フォルダーの中に､条件別のサブフォルダーを作って画像を振り分けることができます。
  詳しくは､PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。
- DVD-Video形式の動画は取り込めません。

取り込み中に [キャンセル] をクリックしたときは？

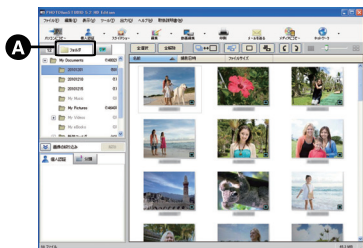
- 取り込みが中止され、取り込まれたところまでの一覧が表示されます。

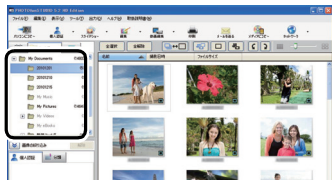
画像を見る

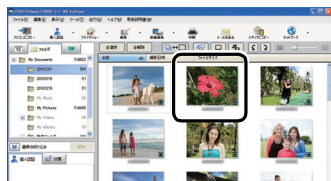
デジタルカメラから取り込んだ画像を表示してみましょう。

- 一度PHOTOfunSTUDIOを終了した場合や、すでに取り込んだ画像を見る場合、デスクトップ上の[PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition]ショートカットアイコンをダブルクリックして起動してください。

1. フォルダビューⒶで［ フォルダ］タブをクリックして［フォルダ］ウィンドウを開く

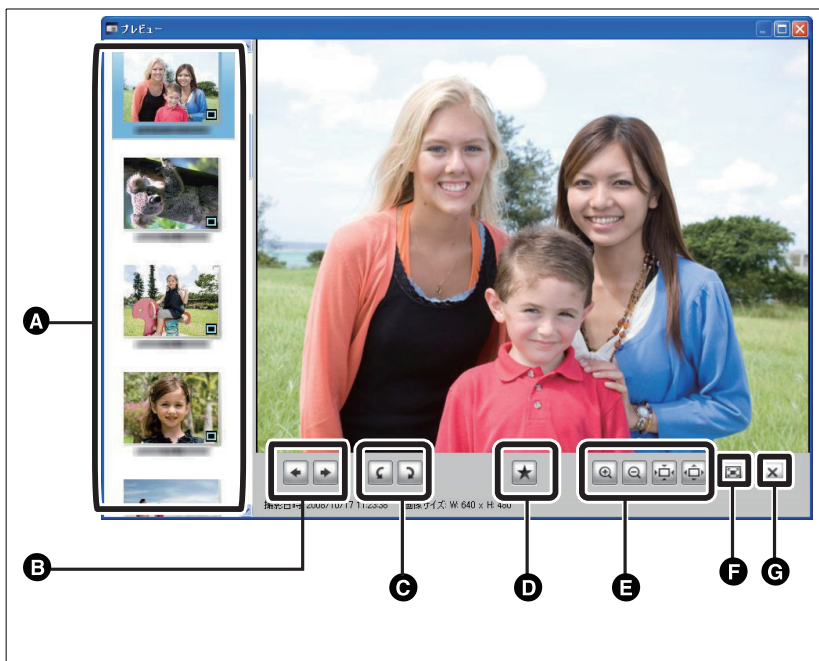
（画像を取り込むと自動で表示されます）

- フォルダビューで[カレンダー]をクリックすると、年・月・日のカレンダー表示に切り換わります。[地名]をクリックすると、地名ごとの表示に切り換わります。

2. 取り込んだ画像が保存されているフォルダーをクリックする

- 取り込んだ画像が一覧表示されます。
- サムネイル画像上に［ ］（動画）など画像の情報が表示されます。

3. 画像を選んでダブルクリックする

- ［ ］の付いた画像をダブルクリックすると連写グループが展開されます。

4. ［プレビュー］を表示する（次ページ）

- 動画の再生時、お使いのパソコンの性能によっては、画像や音声が途切れることがあります。

プレビュー

A サムネイル

画像を縮小画像（サムネイル）で一覧表示します。

B 画像を送る / 戻す

C 画像の回転

D お気に入り

お気に入り設定を切り換えます。

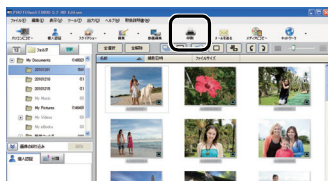
E 画像の拡大 / 縮小

F 全画面表示

G プレビュー終了

印刷する

● Windows のプリンター設定がお済みでない場合、本機能は使用できません。

1. フォルダビューから、印刷したい画像が入っているフォルダーを選ぶ（P14）

2. ［ ］をクリックする

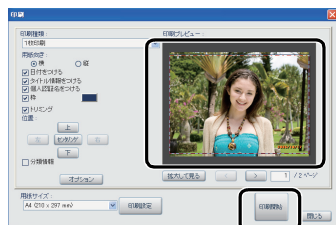
● 印刷できる画像は、BMP形式、JPEG 形式、TIFF 形式です。（Windows Vista/7の場合のみRAW形式（拡張子 .RW2）の画像も印刷できますが、印刷処理には時間がかかり、データによっては処理できないこともあります）

● 一度に印刷できる画像は最大で1000 枚までです。

3. 画像を選んでマークをつける

（画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

4. ［実行］をクリックする

5. 印刷の設定（次ページ）をし、［印刷開始］をクリックする

● 印刷プレビューで印刷画像を確認してください。（赤い点線枠内が印刷領域です）

● 印刷をやめるには［閉じる］をクリックしてください。

● 印刷中に印刷を中断するには［キャンセル］をクリックしてください。

印刷設定

Ⓐ 印刷種類

各画像は用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小（［かんたん印刷］以外）および回転して配置されます。

Ⓑ レイアウト

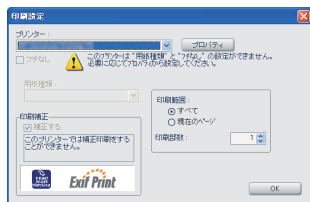
画像の向きや、画像ファイルに記録されている日付／タイトルの印刷あり、なしなどを設定します。

- 表示される項目は異なる場合があります。

Ⓒ 用紙サイズ

印刷に使用する用紙サイズを設定します。

- ❷をクリックすると前後のページを、❶にページ数を入力して［Enter］キーを押すと入力したページを表示することができます。

Ⓓ 印刷設定

［プリンター］
使用するプリンターを設定します。

［フチなし］
フチあり、フチなしを設定します。

［用紙種類］
印刷に使用する用紙の種類を設定します。

［印刷補正］
プリンターの印刷補正機能を有効にします。

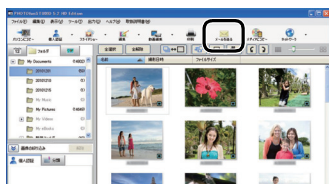
［印刷範囲］
印刷するページを設定します。

［印刷部数］
1ページあたりの印刷枚数を設定します。

メールで送る

取り込んだ画像を電子メールに添付することができます。メールに最適なサイズに自動変換して添付するか、指定した方法で変換して添付することができます。

- Windows メール、Microsoft Outlook、Microsoft Outlook Express および Windows Live メール以外のメールソフトでは、本機能を使ってのメール添付は正しくできない場合があります。
- Windows Live メールは、Microsoftのサイトよりダウンロードしてインストールする必要があります。

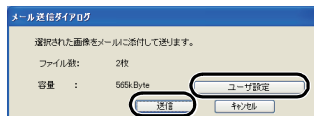
1. フォルダビューから、メールに添付したい画像が入っているフォルダーを選ぶ（P14）

2. [ ] をクリックする

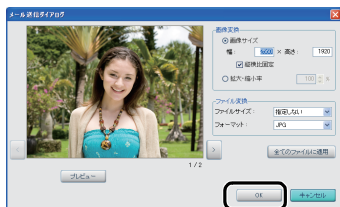
- メールに添付できる画像は、BMP 形式、JPEG 形式、TIFF 形式、MOV 形式です。
- 同時に添付できる画像は最大で20枚までです。

3. 画像を選んでマークをつける

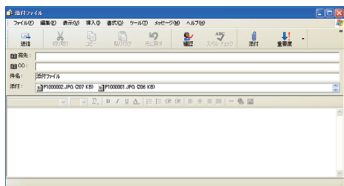
（画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

4. [実行] をクリックする

5. 画像の変換内容を確認し、そのまま添付する場合は [送信]、設定を変更する場合は [ユーザ設定] をクリックする

[送信] ：手順 7 へ進んでください。
[ユーザ設定] ：手順 6 へ進んでください。

6. 画像サイズ、ファイルサイズを適切なサイズに設定し、[OK] をクリックする

- メールのトータルサイズ（本文および添付画像のファイルサイズ総計）は 1 MB に収まるようにすることをおすすめします。

※ MOV ファイルの画像サイズやファイル形式は変更できません。（ボタンはグレー表示となります）

7. メールソフトが起動し、画像が添付された状態でメッセージボックスが開くので、必要な入力を行う

- 宛先や件名、本文を入力し、通常のメールと同じように送信できます。

メール添付できないときは？

メールソフトの設定を行う必要があります。PHOTOfunSTUDIO を終了してから、下記の設定を行ってください。

1.設定したいメールソフトを起動する

- はじめて起動した場合は、メールアドレスなどの設定を行ってください。

2.［標準のメールアプリケーションに設定しますか？］というメッセージが表示されたときは ［はい］ を選択する

- メッセージが表示されない場合は、メールソフトの説明書をご覧になり、メールソフトを標準のアプリケーションに設定してください。

Windows Vista/7 の場合

❶ [スタート]→[コントロールパネル]を選び、[インターネットオプション] を開く

❷ [プログラム] タブの [プログラムの設定] を選び、[規定のプログラムの設定] を開く

❸ ご使用のメールソフトを選び、[このプログラムを規定として設定する] をクリックし、[OK] をクリックする

Windows XP の場合

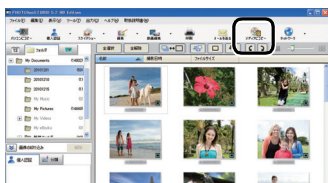
❶ [スタート]→[コントロールパネル]を選び、[インターネットオプション] を開く

❷ [プログラム] タブを開き、[電子メール] でご使用のメールソフトを選び、[OK] をクリックする

- ご利用のメールソフトによってはメッセージの内容は異なります。
- メールソフトの説明書もお読みください。

パソコンの画像をデジタルカメラで見る

- パソコンの画像をカードに書き出し、デジタルカメラで再生できるようにします。
- デジタルカメラとパソコンを接続しておいてください。

1. フォルダビューから、デジタルカメラに書き出したい画像が入っているフォルダーを選ぶ(P14)

2. [　] をクリックする

3. [写真] または [Motion JPEG 動画] を選んで [次へ] をクリックする

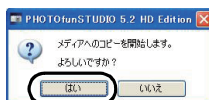
- [AVCHD/AVCHD Lite 動画]、[MPEG2 動画] のコピーについては、21 ページをお読みください。

4. コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする

5. 画像を選んでマークをつける

（画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

6. [実行] をクリックする

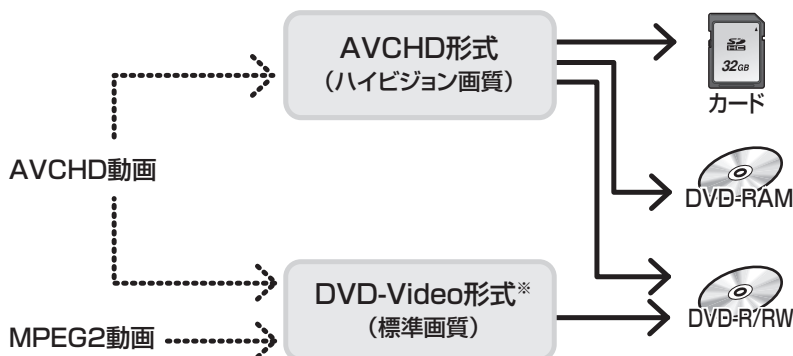
7. [はい] をクリックする

画像がカードにコピーされます。

- デジタルカメラで再生できる形で保存されます。
- 選択できる画像は、BMP 形式、JPEG 形式、TIFF 形式、MOV 形式、RAW 形式です。
- RAW データは、データ形式に対応したデジタルカメラのみで再生できます。

- 十分に空き容量のあるカードをお使いください。容量が足りない場合、画像のコピーは途中までとなります。
- パソコンで編集した画像や他機で撮影された画像は粗く表示されることがあります。

AVCHD動画をカードやDVDに書き込む

本ソフトウェアでパソコンに取り込んだAVCHD動画をカード（AVCHD形式）やDVD（AVCHD 形式または DVD-Video形式）に記録することができます。

- パソコンに取り込んだ AVCHD動画や Motion JPEG 動画は、MPEG2 動画に変換して DVD（DVD-Video 形式）に記録することもできます。MPEG2 動画への変換について、詳しくは PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。
- DVDにデータを記録するには、各ディスクの読み込みや記録が行えるDVDドライブが必要です。

※写真を書き込むことはできません。

記録形式	カード	DVD-RAM	DVD-R/RW
AVCHD	○	○	○
DVD-Video	×	×	○

- 使用可能なDVDは以下のとおりです。
  - **DVD-RAM**（12 cm、片面/両面、2.6 GB および 5.2 GB 両面は記録不可）
  - **DVD-R**（12 cm、片面/両面/片面2層、未使用のディスクのみ記録可能）
  - **DVD-RW**（12 cm、片面/両面）

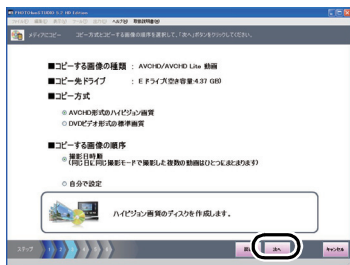
本ソフトウェアで作成した AVCHD 規格のカードや DVD は、AVCHD 規格対応の再生機器でのみ再生できます。非対応の機器に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、初期化を促すメッセージが表示され、誤ってデータを削除する可能性がありますのでお気をつけください。

1. フォルダビューから、記録メディアに書き込みたい動画が入っているフォルダーを選ぶ（P14）

2. [ ] をクリックする

3. [AVCHD/AVCHD Lite 動画] または [MPEG2 動画] を選び、[次へ] をクリックする

4. コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする

5. コピー方式（DVD に書き込む場合のみ）とコピーする画像の順序を選び、[次へ]をクリックする

6. 動画を選んでマークをつけ、[次へ] をクリックする

（動画左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

7. トップメニューの設定をする

- **カードに記録する場合、トップメニューの作成はできません。**
- トップメニューの映像を確認後、手順 8 へ進んでください。

8. [コピー開始] をクリックする

9. 確認メッセージが出るので[はい]をクリックする

- 記録には時間がかかります。完了するまで、パソコンを操作しないでください。
- AVCHD動画を DVD-Video 形式で書き込む場合は、MPEG2 形式への変更が必要なため、数時間かかることがあります。

10. 記録完了のメッセージが出るので [OK] をクリックする

- メディアの問題により記録に失敗した場合、メッセージに従ってメディアを入れ替えると、失敗した部分の記録が再度行われます。

- AVCHD規格で記録済みのカードやDVD-RAMには、AVCHD規格で動画が追加記録できます。メディアをセットして選択すると、追記の確認メッセージが出るので [はい] を選んでください。
- 記録時間が２秒未満のAVCHD動画はディスクに記録できません。

その他の機能

PHOTOfunSTUDIO には、取り込んだ画像を日付やキーワードで分類したり、加工、画像補正、パノラマ合成といった編集機能があります。

[分類]

取り込んだ画像を特定の条件で分類し、グループ化することができます。分類した結果はフォルダビューの［分類］に登録され、簡単に一覧参照できます。

[個人認証]

あらかじめ登録した顔画像をもとに、画像を顔別に自動分類できます。

※ただし、当社製の個人認証機能付きデジタルカメラ（LUMIX）で顔分類した画像は、Exif 情報に記載された分類情報をもとに、画像の取り込み時に自動分類されます。
（デジタルカメラで設定した顔画像は自動登録されません）

[加工]

取り込んだ画像や整理した画像のファイルサイズの変更、撮影日時情報の修正などの加工をすることができます。

[画像補正]

画像の明るさや色合いなどを調整したり、ぼかしやシャープなどの効果をつけたりすることができます。

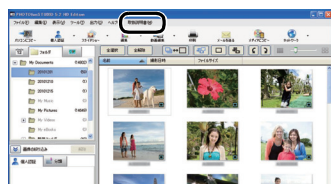
[パノラマ合成]

複数の画像をつなぎ合わせて、1 枚のパノラマ写真を作成することができます。

取扱説明書を読む

詳しい説明は、PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。

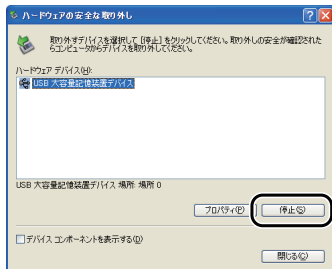
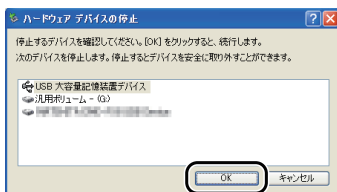
取扱説明書の開きかた

［取扱説明書(M)］をクリックする

- 取扱説明書を見るためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以降、またはAdobe Reader 7.0以降が必要です。
お使いのパソコンにAdobe Reader が標準で搭載されていない場合は、下記のサイトからダウンロードしてインストールしてください。
http://get.adobe.com/reader/otherversions

カメラをパソコンから取り外すには？

1. パソコン画面の右下（タスクトレイ）に表示されている アイコンをダブルクリックする

ハードウェアの取り外しメッセージが表示されます。

2. [USB大容量記憶装置デバイス]を選び、[停止] をクリックする

3. [USB大容量記憶装置デバイス]が選ばれていることを確認し、[OK] をクリックする

4. [閉じる] をクリックする

- 安全にUSB接続ケーブルを取り外すことができます。

- 必ず手順に従って取り外してください。データが破損する恐れがあります。

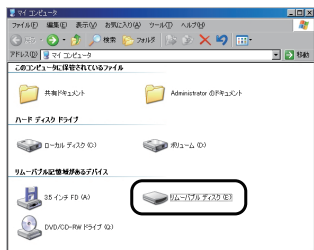
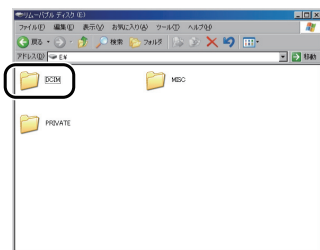
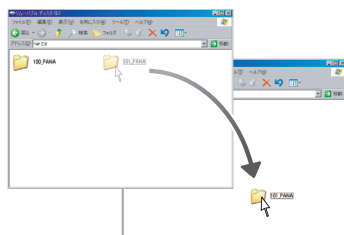
PHOTOfunSTUDIOを使う

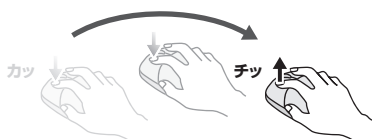
その他・Q&A

PHOTOfunSTUDIO を使わずに取り込むには？

● Windows Me/2000 をお使いの場合、PHOTOfunSTUDIO を使うことはできませんが、USB 接続ケーブルを接続してパソコンに画像を取り込むことができます。

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する (P10)

2. [マイコンピュータ] にある [リムーバブルディスク]をダブルクリックする

3. [DCIM] フォルダーを ダブルクリックする

4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

ドラッグアンドドロップとは？
マウスのボタンを押したままマウスを移動させ、離す操作のことです。

ドラッグ　アンド　ドロップ
（押したまま）（移動させ）（離す）

安全にUSB接続ケーブルを取り外すには？

- 25 ページをお読みください。

Motion JPEG形式の動画を見るには？

- QuickTimeがお使いのパソコンにインストールされている必要があります。
- 動画の再生時、お使いのパソコンの性能によっては、画像や音声が途切れることがあります。

取り込んだ画像を印刷する

印刷したい画像をダブルクリックして開き、お使いのプリンターで設定して印刷してください。
※詳しくは、プリンターの取扱説明書をお読みください。

Macintosh をお使いの方は？

- Mac OS 9/OS Xをお使いの場合、PHOTOfunSTUDIOを使うことができませんが、USB 接続ケーブルを接続してパソコンに画像を取り込むことはできます。
- Mac OS 8.x 以前をお使いの方は、31 ページをお読みください。

1. デジタルカメラとパソコンをUSB 接続ケーブルで接続する(P10)

2. デスクトップに表示される[NO_NAME]または[名称未設定]をダブルクリックする

3. [DCIM] フォルダーをダブルクリックする

4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

ドラッグアンドドロップとは？
マウスのボタンを押したままマウスを移動させ、離す操作のことです。

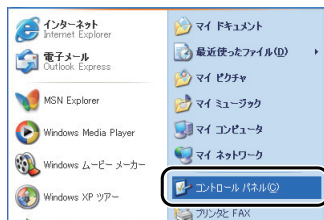
ドラッグ（押したまま）　**アンド**（移動させ）　**ドロップ**（離す）

デジタルカメラが正しく接続されているか確認するには？
デスクトップに［NO_NAME］または［名称未設定］ディスクのアイコンが表示されていることを確認する。

安全にUSB接続ケーブルを取り外すには？
デスクトップに表示されている[NO_NAME]または［名称未設定］を［ゴミ箱］に捨ててから、USB 接続ケーブルを取り外してください。

PHOTOfunSTUDIO を削除するには？（アンインストール）

● 通常はアンインストールする必要はありません。

1. ［スタート］→（［設定］→）［コントロールパネル］を選ぶ

2. ［プログラムの追加と削除］をダブルクリックする

3. 削除したいソフトウェアを選び、［変更と削除］をクリックする

● さらにアンインストールを続けたい場合は、この手順を繰り返してください。

● PHOTOfunSTUDIOを削除するときは、［PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition］を選んでください。

● パソコンによって、アンインストールの手順が異なる場合があります。詳しくは、お使いのパソコンの説明書をお読みください。

画像を取り込めないときは？

● USB 接続ケーブルを接続しても画像が取り込めないときは、下記をご確認ください。

■ はじめにご確認ください

1 台のパソコンに 2 つ以上の USB 端子がある場合、別の USB 端子に接続し直してみてください。

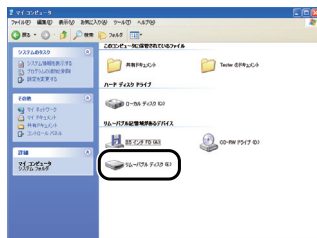
- パソコンのキーボードに付いているUSB端子にデジタルカメラを接続した場合、正常に動作しないことがあります。
- USB ハブ、USB 延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証いたしません。

デジタルカメラにカードが入っていますか？
または撮影した画像がありますか？

すでに画像が取り込まれていませんか？

- 同じ画像を取り込むことはできません。

■ 確認しても画像を取り込めない

[マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] が追加されていることを確認してください。

- ドライブ名（E: など）は、お使いのパソコンによって異なります。

リムーバブルディスクが追加されていないときは、以下の操作を行ってください。

❶ [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル] を選び、[システム] をダブルクリックする
❷ ([ハードウェア] →)[デバイスマネージャ] をクリックし、[その他のデバイス] が表示されているか確認する
❸ [その他のデバイス]が表示されている場合は削除する
- 表示されていない場合は、接続を確認してください。（P10）

❹ 画面を元に戻し、パソコンの電源を切る
❺ USB 接続ケーブルをパソコンから取り外す
❻ パソコンの電源を入れ、起動させる
❼ USB接続ケーブルをパソコンに接続する
- 再度[リムーバブルディスク]が追加されていることを確認し、追加されていないときは上記の手順を繰り返してください。

困ったときは（Q&A）

当社ホームページもあわせてご覧ください。
http://panasonic.jp/support/software/

接続 / 取り込みについて

Q（質問）	A（回答）
Windows 98SE 以前や Mac OS 8.x 以前で画像を取り込む方法は？	**SD メモリーカードの場合** ● SD メモリーカードリーダー / ライターを利用して取り込んでください。 ● パソコンに PC カードスロットがある場合は、SD メモリーカード用 PC カードアダプター（別売）を使って取り込むこともできます。 **内蔵メモリーの場合（内蔵メモリーが付いているデジタルカメラのみ）** ● 内蔵メモリーに入っている画像を SD メモリーカードにコピーして、上記方法で取り込んでください。コピーについて、詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。
デジタルカメラの内蔵メモリーから画像を取り込めない。	デジタルカメラからカードを取り出してパソコンと接続し直してください。

印刷について

Q（質問）	A（回答）
印刷できない。	プリンターは正しく設定されていますか？プリンターの説明書をお読みください。
上下または左右の端が切れる。	印刷時に [トリミング] のチェックを外してください。トリミングすると画像と用紙の横縦比が異なる場合、画像の端が切れて印刷されます。
上下または左右に余白部分ができる。	印刷時に [トリミング] にチェックを入れてください。トリミングしないと画像全体が印刷され、画像と用紙の横縦比が異なる場合、上下または左右に余白部分ができます。
日付が二重に印刷される。	画像に日付が焼き込まれています。 印刷時に [日付をつける] のチェックを外してください。
日付が印刷されない。	撮影時にデジタルカメラ側で時計が設定されていなかった画像や、当社製デジタルカメラ以外で撮影された画像などでは、日付が正常に印刷できない場合があります。

その他

Q（質問）	A（回答）
フォルダー名やファイル名を変更するには？	パソコン上でフォルダー名やファイル名を変更することができます。 ● フォルダーやファイルが保存されている場所は、フォルダビューで確認できます。(P14)
PHOTOfunSTUDIO 3.1 以前のバージョンを使って保存した動画を消去しても、動画と同じ写真が残っている。	デジタルカメラでMOV動画を撮影すると、動画(MOVファイル)と写真（JPEG ファイル）が記録されます。PHOTOfunSTUDIO 3.1以前のバージョンでコピーした動画には、同名の写真（連携ファイル）がコピーされていますので、両方消去したいときは、それぞれの画像を選んで消去してください。
動画が再生されない。または正しく再生されない。	● AVCHD動画の場合、表示できるのは本ソフトウェアが付属されているデジタルカメラまたは本ソフトウェアを使って記録した動画のみです。他の機器で編集した場合は扱えません。 ● Windows VistaのWindows Aero機能や、パソコン環境、再生する映像によっては、コマ落ちや色落ちが発生したり、スムーズに再生されない場合があります。 ● 作成したディスクを他の機器で再生すると、再生機器によっては映像の周囲が一部表示されないことがあります。
作成したディスクをパソコンで再生したとき、音声が出ない。	DVDビデオ形式で記録されたMPEG2ファイルの音声はDolby Digital形式です。Dolby Digitalのコーデックがインストールされていないと、Windows Media Playerで再生したときに音声が出ません。Dolby Digitalのコーデックをインストールしてください。
ディスクに画像データを保存するには？	Windows XP/Vista/7 をお使いの場合、画像データをディスクに書き出すことができます。 ● ただし、PHOTOfunSTUDIO の CD/DVD 書き込み機能を使うには、Windows 標準の書き込みウィザードに対応したCD/DVDドライブが必要です。(書き込みウィザードに対応していないドライブはご使用になれません) また、Windows XP の場合は、CD 書き込みにのみ対応しています。 それ以外の OS では専用のソフトと機器が必要です。 ● データの書き出しについて、詳しくはPHOTOfunSTUDIO取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。

その他（つづき）

Q（質問）	A（回答）
AVCHD動画を書き込めない。または書き込み中にエラーになる。	次のような原因が考えられます。 ● 対応のメディアではない。 ・本ソフトウェアで記録するディスクの場合は、本ソフトウェアで初期化してください。本ソフトウェア以外（エクスプローラーなど）で初期化したディスクは使用できません。 ・カードの場合は対応のデジタルカメラで初期化してください。（記録されているデータは消去されます） ● ドライブとディスクの相性が悪い。 ・ドライブが推奨するディスクをお使いください。ただし、ディスクによっては記録が正常に終了しても再生できない場合があります。記録後には再生確認をしてください。 ・ドライブのファームウェアが影響していることがあります。最新のものにアップデートしてください。（ウェブサイトでファームウェアのアップデートが公開されていることがあります） ● OSをインストールしたドライブや作業領域に指定したドライブの状態が影響している。 ・必要に応じて最適化してください。ただし、本ソフトウェアの起動中は最適化を実行しないでください。 ● 他のソフトウェアを起動している。 ・他のソフトウェアを終了してください。記録の失敗や、ディスク破損の原因になります。 ● 他社製のDVD書き込みソフトウェアやドライブを使用するソフトウェア、ASPIドライバーまたはUDFディスク読み込み機能を持ったソフトウェアをインストールしている。 ・他社製のソフトウェアやドライバーなどをアンインストールし、本ソフトウェアを再インストールしてください。 ・他のUDFディスク読み込み機能を持ったソフトウェアの動作を一時的に停止するか、アンインストールしてください。 ・OS 標準の CD 記録機能が影響している場合は、機能を無効にしてください。 ● 複数のハードウェアを接続している。 ・SDカードリーダーなど他のUSB デバイスを外して動作を確認してください。（特に外付けのドライブを使用して記録を行う場合）ただし、記録中に装着や取り外しはしないでください。

動作環境

■ USB 接続ができる環境

対応 OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® Millennium Edition Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition Microsoft® Windows® XP Professional Microsoft® Windows Vista® Home Basic Microsoft® Windows Vista® Home Premium Microsoft® Windows Vista® Business Microsoft® Windows Vista® Ultimate Microsoft® Windows® 7 Starter Microsoft® Windows® 7 Home Basic Microsoft® Windows® 7 Home Premium Microsoft® Windows® 7 Professional Microsoft® Windows® 7 Ultimate および Mac OS 9.2.2/Mac OS X（10.1 ～ 10.6）

- Mac OS 9 使用時、[名称未設定] ディスクのアイコンが出ない場合は、機能拡張マネージャで Mac OS 基本セットに設定してから再起動してください。
- Mac OS 9使用時、[名称未設定]ディスクのフォーマットを要求するメッセージが表示されたら、コントロールパネルにある File Exchange を開き、PC Exchange を有効にしてください。

■ PHOTOfunSTUDIO 5.2 HD Edition

	Windows® XP	Windows Vista®	Windows® 7
対応パソコン	Intel® Pentium® Ⅲ 500 MHz 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載した IBM® PC/AT 互換機	Intel® Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載した IBM® PC/AT 互換機	Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載した IBM® PC/AT 互換機
	AVCHD動画機能ご利用時の推奨環境 Intel® Core™ 2 Duo 2.16 GHz/ Pentium® D 3.2 GHz 以上（動画再生時） Intel® Core™ 2 Quad 2.6 GHz 以上（動画編集時）		
	AVCHD動画機能ご利用時の最低環境 （2 フレーム / 秒の再生ができる環境） Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上		

<table>
<tr><th></th><th>Windows® XP</th><th>Windows Vista®</th><th>Windows® 7</th></tr>
<tr><td>対応 OS</td><td colspan="3">プリインストールされた各日本語版
Microsoft® Windows® XP（32 bit）Home Edition SP2/SP3
Microsoft® Windows® XP（32 bit）Professional SP2/SP3
Microsoft® Windows Vista®（32 bit）Home Basic および SP1/SP2
Microsoft® Windows Vista®（32 bit）Home Premium および SP1/SP2
Microsoft® Windows Vista®（32 bit）Business および SP1/SP2
Microsoft® Windows Vista®（32 bit）Ultimate および SP1/SP2
Microsoft® Windows® 7（32 bit）Starter
Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）Home Basic
Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）Home Premium
Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）Professional
Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）Ultimate</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ディスプレイ</td><td colspan="3">High Color（16 bit）以上（32 bit 以上を推奨）
デスクトップ領域 1024×768 以上（1280×1024 以上を推奨）</td></tr>
<tr><td>DirectX® 9.0c に対応したビデオカード</td><td colspan="2">DirectX® 10 に対応したビデオカード</td></tr>
<tr><td colspan="3">DirectDraw® のオーバーレイに対応
PCI Express™ ×16 対応を推奨</td></tr>
<tr><td>搭載メモリ</td><td colspan="2">512 MB 以上
（AVCHD/AVCHD Lite動画機能ご利用時は 1 GB 以上）</td><td>2 GB 以上（64 bit）
1 GB 以上（32 bit）</td></tr>
<tr><td>ハードディスク</td><td colspan="3">Ultra DMA-100 以上
インストールに 450 MB 以上の空き容量
● DVD 書き込みするときは、作成するディスク容量の 2 倍以上の空き領域が必要です。
● 圧縮設定を有効にすると記録時にエラーが発生します。ハードディスクドライブの [プロパティ] で [このドライブを圧縮してディスク領域を空ける] のチェックマークを外してください。</td></tr>
<tr><td>ディスクドライブ</td><td colspan="3">CD-ROM ドライブ（インストールに必要）
● DVD 書き込みには対応したドライブとメディアが必要です。</td></tr>
<tr><td>サウンド</td><td colspan="3">Windows 互換サウンドデバイス</td></tr>
<tr><td>インターフェース</td><td colspan="3">USB 端子（ハイスピード USB（USB2.0））</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス</td></tr>
</table>

	Windows® XP	Windows Vista®	Windows® 7
必要な ソフトウェア	DirectX® 9.0c ※ .NET framework 2.0	DirectX® 10	
	SQL Server Compact 3.5 Internet Explorer 6.0 以上 QuickTime Player 7.6.5 以上		

※DirectX® 9.0c に対応していないパソコンにインストールするとパソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。対応がわからない場合は、ご使用のパソコンメーカーへお問い合わせください。

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- お客様が自作されたパソコンでの動作は保証していません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証しません。
- Windows® 3.1、Windows® 95、Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows NT® および Windows® 2000 には対応していません。
- Windows® XP Media Center Edition、Tablet PC Edition、Windows Vista® Enterprise、Windows® 7 Enterprise での動作は保証しません。
- Windows® XP および Windows Vista® の 64 bit OS での動作は保証しません。
- Windows® 7 の XP モードでの動作は保証していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証していません。
- マルチブート環境には対応していません。
- マルチモニター環境には対応していません。
- インストール、アンインストールはシステム管理者権限（Administrator）のユーザーのみ可能です。
- 管理者アカウントまたは標準ユーザーアカウントのユーザー名でログオンしてからご使用ください。Guest アカウントのユーザー名ではご使用になれません。
- PHOTOfunSTUDIO 起動中は、Windows のスクリーンセーバー、スリープ、ディスプレイ自動 OFF などの省電力機能は働きません。
- Windows の画面設定で、文字のサイズを標準よりも大きく設定していると、一部のボタンが画面の外に表示されて操作できないことがあります。このような場合は、文字のサイズを標準に戻してください。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USBハブやUSB延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証しません。
- Windows Vista®/Windows® 7 Ultimate の複数言語ユーザーインターフェース（MUI）機能を使用して、言語を変更した環境での動作は保証していません。
- 下記で作成された AVCHD/AVCHD Lite 動画のみ取り扱うことができます。
  ・本ソフトウェア
  ・本ソフトウェアが付属されていたデジタルカメラ

■ SILKYPIX Developer Studio 3.1 SE

	Windows	Macintosh
対応パソコン	Intel® Pentium® 互換プロセッサ（Pentium® 4、Athlon™ XP 以上推奨） ※ マルチコア（Intel® Core™ 2 Duo、Core™ 2 Quad、Core™ i5、i7、AMD Phenom™ X4、Phenom™ II X4 など）対応	Intel® プロセッサ対応 / PowerPC®
対応 OS	Microsoft® Windows® XP (32 bit)/ Microsoft® Windows Vista® (32 bit)/ Microsoft® Windows® 7 (32 bit/64 bit) ※ Windows® XP/Vista/7 でのインストールにはシステム管理者(administrator)の権限が必要です。	Apple® Mac® OS X v10.4/ v10.5/v10.6
ディスプレイ	XGA（1024×768)、 フルカラー（24 bit）以上	1024×768以上の画面解像度をサポートするディスプレイ 16 bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24 bit カラー以上を推奨)
搭載メモリ	2 GB 以上推奨	
ハード ディスク	プログラムのインストールおよび起動に 100 MB 以上の空き容量が必要 現像データや現像後の写真保存に応じて、相当の空き容量が必要（写真 1 枚あたり 10 MB 程度が目安です）	
ディスク ドライブ	CD-ROM ドライブ（インストールに必要）	
その他	キーボード、マウスに準じる入力デバイス	

- DMC-FX700に付属のCD-ROMには、SILKYPIX Developer Studio は収録されていません。
- ユーザー登録時はインターネットに接続している必要があります。

- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Apple、Apple ロゴおよび Macintosh、MacOS は、米国 Apple Inc. の登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴおよび Adobe Reader は 、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel 、Pentium および Celeron は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
  - ・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人 MPEG LA, LLC の URL（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

ユーザーサポートについて

パナソニックのソフトウェアに関して

PHOTOfunSTUDIOに関するお問い合わせは、下記の相談窓口へお願いします。

パナソニック LUMIX(ルミックス)相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-638**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

“AVCHD” および “AVCHD” ロゴは
パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標
です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき
製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル
D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

QuickTime および QuickTime ロゴは、ライ
センスに基づいて使用される Apple Inc. の商
標または登録商標です。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

F0610MG0(31000Ⓐ)